

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成26年11月27日 (2014.11.27)

【公表番号】特表2014-501665(P2014-501665A)

【公表日】平成26年1月23日 (2014.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2014-004

【出願番号】特願2013-532962(P2013-532962)

【国際特許分類】

B 6 7 D 7/66 (2010.01)

B 2 9 C 45/17 (2006.01)

B 6 7 D 7/02 (2010.01)

B 6 5 D 47/34 (2006.01)

B 6 5 D 83/76 (2006.01)

【F I】

B 6 7 D 7/66

B 2 9 C 45/17

B 6 7 D 7/02 Z

B 6 5 D 47/34 C

B 6 5 D 83/00 K

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月7日 (2014.10.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液体容器と、

前記液体容器を閉じるための蓋と、を備える装置であって、

前記蓋は、一体型ポンプキャップを備え、

前記一体型ポンプキャップは、

前記液体容器への取り入れポートと連結されたポンプと、

前記液体容器から液体を分注するように構成された出口ポートと、

適合するモータベース内の対応する歯と係合する歯を備えるモータ連結具と、を備え、

前記モータ連結具は、前記液体容器の内容物が前記出口ポートを通して分注されること  
ができるように、回転されて前記ポンプを駆動する、装置。

【請求項 2】

液体容器と、歯を備えるモータベースと、

前記液体容器を閉じるための蓋と、を備えるシステムであって、

前記蓋は、一体型ポンプキャップを備え、

前記一体型ポンプキャップは、

前記液体容器への取り入れポートと連結されたポンプと、

前記液体容器から液体を分注するように構成された出口ポートと、

前記モータベース内の歯と係合する歯を備えるモータ連結具と、を備え、

前記モータ連結具は、前記液体容器の内容物が前記出口ポートを通して分注されること  
ができるように、回転されて前記ポンプを駆動し、

前記出口ポートから分注された液体を受容するように構成された装置を更に備え、

前記モータベースの歯は、前記ポンプを駆動して特定の量の液体を前記装置内に分注するように前記モータ連結具の歯と係合する、システム。

【請求項 3】

特定の量の液体を分注する方法であって、  
特定の量の液体を分注するためのコマンドを受信することと、  
液体容器と連結されたモータベース内のモータを始動することと、を含み、  
前記液体容器は、一体型ポンプキャップを備える蓋によって閉じられ、  
前記一体型ポンプキャップは、  
前記液体容器への取り入れポートと連結されたポンプと、  
前記液体容器から液体を分注するように構成された出口ポートと、  
前記モータベース内の歯と係合する歯を備えるモータ連結具と、を備え、  
前記モータ連結具は、前記液体容器の内容物が前記出口ポートを通して分注されること  
ができるように、回転されて前記ポンプを駆動し、

前記特定の量の液体が前記液体容器から分注されたら前記モータを停止させることを更に含む方法。

【請求項 4】

前記液体容器が、外装容器とインナーライナーとを備え、前記蓋が、前記外装容器と前記インナーライナーとを閉じる、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の装置、システム、又は方法。

【請求項 5】

前記インナーライナーが、前記液体容器の前記インナーライナーから液体が取り出されると圧潰する、請求項 4 に記載の装置、システム、又は方法。